

CT・MRI の造影検査依頼時でのお願い！

造影剤使用による造影剤腎症や腎性全身性線維症の発生のリスクは、腎機能により左右されます。当院では、造影剤によるこれらのリスクを予防するためにクレアチニン値（eGFR）で判断しております。

直近3ヶ月以内のクレアチニン値（eGFR）で、お願い致します。

尚、クレアチニン値未記載の場合や **60[mL/分/1.73 m²]**未満での造影剤使用は、医療安全上及び発症予防の観点から行っておりませんので御理解と御協力の程、宜しくお願い致します。

2018/07/30

イムス富士見総合病院 放射線科